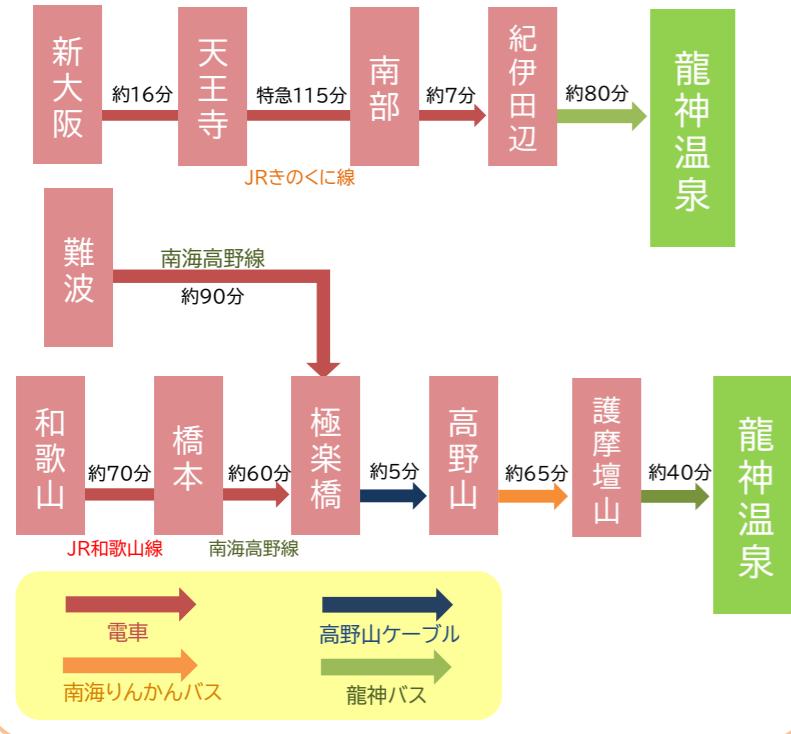


列車・バス（公共交通）をご利用の場合



編集後記

専務理事 前田 敦司 情報誌「龍神観光マガジンvol.5夏号」をお読みいただき、ありがとうございます。

私、昨年4月の着任から2年目を迎えました。毎日の通勤時に見る季節の風景も2度目となり、昨年より落ち着いた気持ちで、美しい桜や新緑の風景を眺めることができ、改めてその美しさを感じました。そして、同時に月日の経過の速さを感じています。

先日、小学生の孫と龍神温泉へ日帰り入浴に行ってきました。行き道には、車窓から、たいへん高く、そして広々とした山々の景色を見て、とても驚いていました。昼食にそばを食べて、帰り道は長距離ドライブのためか寝てしましましたが、「また、行きたい」と言ってくれたので、今度は、夏の景色と一緒に見に来たいと思っています。

本号では「ホタル観賞」や「出湯の道遊歩道」などをご紹介させていただきましたが、夏の龍神村のさわやかな青空や雄大な山々の眺望、そして、澄んだ水や空気を是非感じていただければと思います。

新型コロナウイルス感染症は、まだまだ先行きが見えない状況であります。お客様の安心・安全をお迎えに努め、皆様のお越しをお待ちしております。

あわせて、引き続き本誌をご活用いただきますようお願いしますとともに、次号もご期待ください。

交通機関お問い合わせ

龍神自動車 (0739) 22-2100
南部タクシー (0739) 22-2608
南海りんかんバス (0736) 56-2250
高野山タクシー (0120) 372-628

白浜第一交通 (0739) 42-2916
明光タクシー (0739) 42-3751
熊野第一交通本社 (0735) 22-6313

あほっとちゃんの日記



こんにちは！ほっとちゃんだよ(^-^)
皆は龍神村にたくさんの龍がいることは知ってるかな？
例えば龍神温泉街の入口には高さ約5mの龍のモニュメント、マンホールには龍のマーク、龍神温泉元湯の壁にも龍のレリーフがあったりするんだよ(^^)
龍神行政局の広場にはとても大きい龍の石像があって、昔は噴水としても活躍していたんだって(✿)
これは皆あまり知らない事なんだけ、行政局の壁には龍の顔が隠されたりもするんだよ。
他にも龍神村にはたくさんの龍が隠れてるから、良かつたら皆も見つけてみてね(*^*)：

龍神村 Dragon Museum 7月30日OPEN：

様々な「龍」に出会うことができるミュージアム
『龍神村DragonMuseum』が7月30日(土)オープンします。
個性豊かな龍の造形物をご覧いただき、龍神村の产品や、オリジナル商品等をお買い上げいただけます。ぜひお立ち寄りください。



詳細は近日発表

○住所 田辺市龍神村柳瀬900番地
○お問い合わせ先 龍の里づくり委員会事務局(龍神行政局内)
☎ 0739-78-0111
(平日8時30分～17時15分)

RYUJIN RENTAL CYCLE 龍神巡りサイクリング、始めました。



R4.5月発行

レンタサイクル稼働中！

自転車乗って『ええとこ』いこら。
貸出施設はこちら



G WORKS
田辺市龍神村福井493
(道の駅龍游敷地内)



龍神温泉元湯
田辺市龍神村龍37
(別館:田辺市龍神村龍3)



龍神村商工会
田辺市龍神村西376
(龍神行政局2階事務局)

好きな色
ピンク

趣味
龍神温泉に
はいること

ブログやってるよ！ぜひ見てね！
<http://blog.wecom.jp/hotchan/profile/>



RYUNAVI2018

好きな食べ物
栗、ゆべし
龍神のごはん

長所
僕と話すと
「ほっ」とすること

龍神観光協会公式
インスタグラム

最新のイベント情報や
龍神村の日常などをお届け！
フォトコンテストも開催。
フォローお待ちしております！



vol.5 夏号

表紙写真:第2回Instagramフォトコンテスト 龍神村～四季の風景～(夏編)受賞作品 @risa40731 様

喫茶龍 てち

地元の方からも愛される家庭の味



今年の4月で24年目を迎えた喫茶てち。ランチタイムには観光客や地元の常連客で賑わいます。お店は一家で経営されており、栽培した無農薬野菜を使ったメニューを、自分たちで考案しています。開店当初は夜間の営業も行っており、仕事終わりの方達が立ち寄る憩いの場となっていました。一番の人気メニューは日替わり定食。その時期旬な自家製野菜をたっぷり使い、リーズナブルなお値段でボリュームのある定食は、男性の方も大満足の一品。また、その他にもあまごの甘露煮や、子供も大好きなふわふわのハンバーグ定食なども人気のメニューです。そして、特徴的な店名『てち』は龍4つから成る漢字からつけられています。龍神村でお店を開くにあたり、龍という漢字が使われているこの名前にしたんだそう。この漢字は『てつ』とも読み、おしゃべり、多言である様子などを意味します。また『てち』という言葉は、龍神村で「とても」「すごい」などの意味の方言でも使われています。

カウンターで過ごすひと時・・・



目の前でゆっくり抽出されたコーヒーを戴き、ゆったりと安らぐ時間をお過ごすことができるカウンター。現在メニューはありませんが、8時間かけて落とす水出しコーヒー専用のフ拉斯コもカウンターに飾られています。コーヒーマニアのお客さんも訪れることがあるんだとか。



コーヒー…350円(税込)



陽の光が差し込み、木の温もり溢れる店内。静かで落ちていた雰囲気が味わえます



オリジナルTシャツ…2,800円(税込)

お店の方からのメッセージ

特別な料理ではなく家庭料理がメインとなりますが、素材から手作りにこだわった食事を提供しています。無農薬で自家栽培している野菜は販売も行っており、特に里芋はすごく好評をいただきます。このお店を始めたのは、田舎に帰ってきたときに味わう、家庭の味を思い出してもらえたら嬉しいです。

石神 あやみ さん



龍神まにあスポット!



～狼鎮守(おおかみちんじゅ)の祠～



明治初期、殿垣内集落に優秀な猟師がいました。猟師はある日狼がじゃれているのを見ました。猟師は崖の上から「大事にするさけ、一匹くれんか」と言つたところ、狼の母親が一匹残していくつくれたそうです。それから猟師は子狼を育て、狹犬ならぬ猟狼をパートナーとしました。育てた狼は大変優秀で、一匹で山へ行き、シカやイノシシを追い込んで帰つてくるため、猟師は八幡神社の川原で待ち銃で撃つだけになりました。「もしこれから千頭の獲物を持つてこれたらわしの命をやろう」。猟師は達成できるわけがないと思いこの約束を交わしましたが、その後優秀な狼は日に一頭ずつ、なんと三年弱の間で九九〇頭もの獲物をしとめてしまいました。恐ろしくなった猟師は龍藏寺の和尚に相談に向がいました。「このままでは約束どおりあと十日程で狼に殺されてしまう」。和尚はこう言いました。

「狼は約束を必ず守ると聞く。藁人形を作り自分の衣服を着せ

八幡神社前の川原に立てお前は銃を持って大杉の上に隠れておきなさい。獲物をしとめた後、必ずその藁人形に藁人形に裏へ掛かるぞ」。猟師は千頭目の獲物を仕留める前に和尚に言われた通り藁人形に衣服を着せ、八幡神社前の川原に立て、自分は大杉の上に隠れていました。すると和尚が言つたとおり狼は千頭目となる獲物をしとめた直後に突然藁人形へ裏へ掛けられました。それを見た猟師は止む無く銃で狼を撃ちました。狼とは「かしこき神にして荒々しきわざを好む」とされており、人語を理解していたであろうこの狼は優秀な狩猟狼であつたとともに約束通り千頭目という区切りに猟師に裏へ掛けられたのです。

「狼は約束を必ず守ると聞く。藁人形を作り自分の衣服を着せ

八幡神社前の川原に立てお前は銃を持って大杉の上に隠れておきなさい。獲物をしとめた後、必ずその藁人形に藁人形に裏へ掛けられました。狼とは「かしこき神にして荒々しきわざを好む」とされており、人語を理解していたであろうこの狼は優秀な狩猟狼であつたとともに約束通り千頭目という区切りに猟師に裏へ掛けられたのです。

「狼は約束を必ず守ると聞く。藁人形を作り自分の衣服を着せ

八幡神社前の川原に立てお前は銃を持って大杉の上に隠れておきなさい。獲物をしとめた後、必ずその藁人形に藁人形に裏へ掛けられました。狼とは「かしこき神にして荒々しきわざを好む」とされており、人語を理解していたであろうこの狼は優秀な狩猟狼であつたとともに約束通り千頭目という区切りに猟師に裏へ掛けられたのです。